

セブン&アイの買収は本当に可能なのか？ ～M&A の最新動向と実務課題を探る～

セブン&アイがカナダのコンビニエンスストア大手、アリマントーション・クシュタールから買収提案を受けています。セブン社は拒否する返答を行いました。アリ社は再提案を検討し、敵対的 TOB(株式公開買い付け)も辞さない構えだと報道されています。セブン社のような強固な経営システムを持つ企業でも買収されるリスクがあることを目の当たりにして、組織マネジメントとは異なる経営課題を再認識させられました。



企業買収は、会社の規模を問わず、あらゆる会社の経営手段として一般的になっています。今回は、企業買収/M&A をテーマとして、その動向、法規制、実務的な側面など、多方面から考えたいと思います。

座長だけでは心もとないテーマなので、資料作成のアドバイザーおよび当日のコメンテーターとして、ACT グローバル株式会社代表取締役の秋庭弘樹氏にサポートいただきます(当日は東京からオンライン参加)。秋庭氏はみずほ銀行を経て、M&A のコンサルティングに従事されています。

勉強会は 3 部構成で行います。第一部は、セブン&アイの事例の詳細理解に努めます。第二部は、企業買収に関する基本知識の紹介です。『敵対的買収とアクティビスト』(太田洋著、岩波新書、2023 年 5 月)を参考に座長が資料を作成します。アウトラインとしては、「企業買収の歴史と動向」「企業買収の方法」「企業買収の防衛策」「法規制」を想定しています。第三部は、企業買収の実務です。ゲストの秋庭氏より、M&A の現場で起こっている様々な事象をご紹介いただき、M&A を成功させるポイントについても解説いただきます。

わたしたちは、資本主義社会に身を置き、会社制度の中で仕事をしていますが、その詳細の仕組みについて学ぶ場はほとんどありません。今回は基本的な制度や近年の動向を理解したうえで、経営者と株主の関係を深く考える場にしたいと思います。

※オンライン参加も可能です。

また、前回より開始時間およびリアル会場の場所が変わっています。

日時 2024年10月26日(土)
14時30分～17時45分
(終了後、リアル参加の有志で懇親会を予定しています)

場所 リアル会場：大阪府大阪市北区曽根崎新地 2-2-16
関電不動産西梅田ビル 7 階
アットビジネスセンター大阪梅田 702 号室
オンライン：前日までに zoom の URL を配信します

人数 20 名程度

会費 3,000 円 (リアル参加/オンライン参加同額)
※Paypal でのお支払いにご協力をお願いします

お申込み <http://www.zeta-consulting.jp/>

主催 ゼータコンサルティング株式会社

